

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

## [印刷用PDFファイル](#)

### 建設経済情報「速報値」(3月 報告)

平成17年 3月10日

企画部 技術管理課

#### <東北地方の現況と見通し>

### 17年2月における公共工事請負金額は、前年 同月比17.0%減の404億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、新設住宅着工戸数が増加となっているものの、公共工事請負金額、建設工事受注金額、建築物着工床面積が減少となっている。

17年1月の建築物着工床面積は前年同月比2.1%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比6.4%の増、建設労働需給不足率は▲0.1%と過剰傾向となっている。

17年2月の企業倒産は件数で前年同月比86.3%と減少となっている。負債額でも前年同月比38.5%の減少となっている。  
なお、建設業の倒産件数は16件と全産業で最多となっている。

<施工>	<a href="#">公共工事請負金額</a>	<a href="#">建設工事受注金額</a>	<a href="#">建築物着工床面積</a>
	<a href="#">新設住宅着工戸数</a>	<a href="#">16年度事業費等 見込み額</a>	
<労働>	<a href="#">建設労働需給の不足率</a>		
<倒産>	<a href="#">企業倒産</a>		
<景気>	<a href="#">企業短期経済観測</a>	<a href="#">建設業景況</a>	

## 施工

### 1. 公共工事請負金額 (17年2月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で17.0%減の404億円となっている。

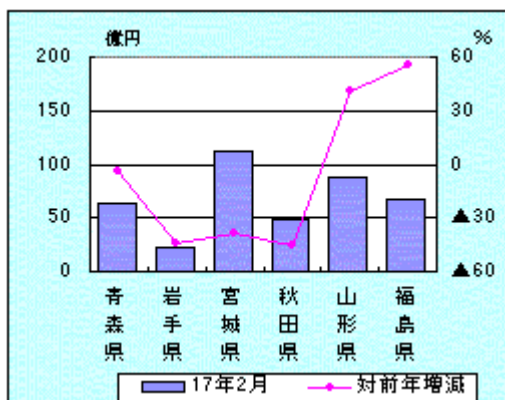
内訳は、公団・事業団等(112.0%増)、地方公社(95.2%増)が増加となっているものの、市区町村(44.6%減)、県(13.0%減)および国(7.1%減)が減少となっている。

県別の前年同月比では、福島県(56.0%増)、山形県(41.3%増)が増加となっているものの、秋田県(45.7%減)、岩手県(44.2%減)、宮城県(39.0%減)および青森県(3.8%減)が減少となっている。

[→ top](#)

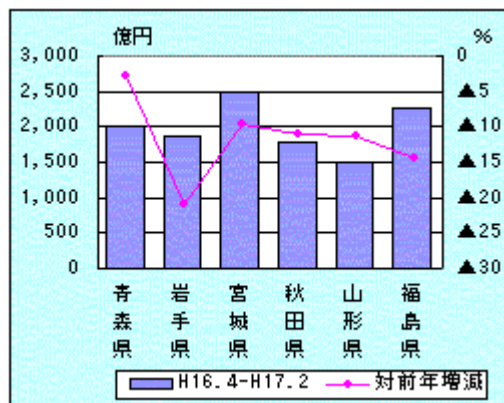
公共工事請負金額

	17年2月	対前年増減
東北計	404	▲17.0
青森県	64	▲3.8
岩手県	23	▲44.2
宮城県	112	▲39.0
秋田県	49	▲45.7
山形県	88	+41.3
福島県	68	+56.0



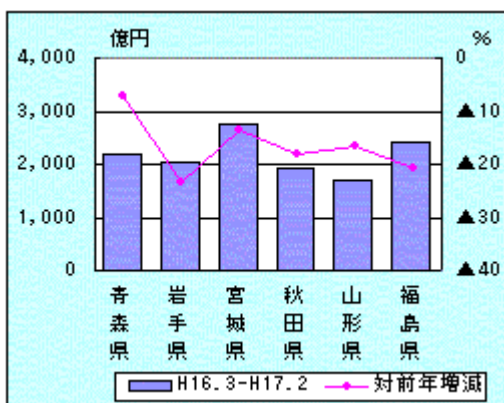
公共工事請負金額年度内累計

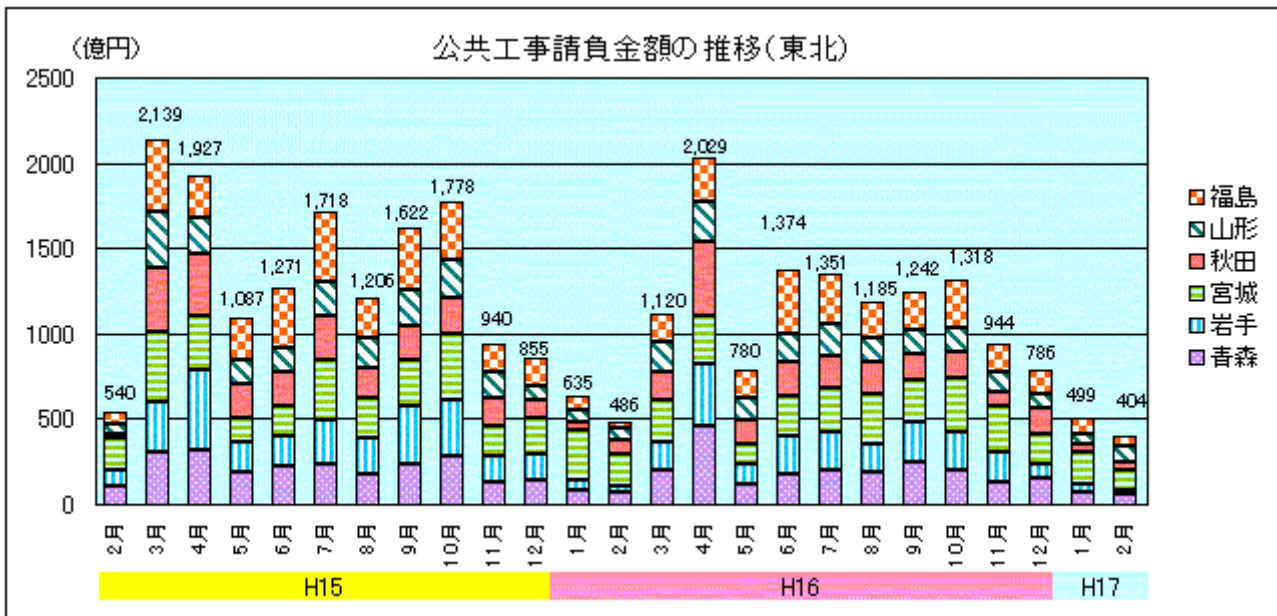
	H15.4-H16.2	H16.4-H17.2	対前年増減
東北計	13,527	11,913	▲11.9
青森県	2,060	2,003	▲2.8
岩手県	2,370	1,873	▲21.0
宮城県	2,766	2,497	▲9.7
秋田県	1,999	1,779	▲11.0
山形県	1,689	1,498	▲11.3
福島県	2,642	2,263	▲14.3



公共工事請負金額1年累計

	H15.3-H16.2	H16.3-H17.2	対前年増減
東北計	15,666	13,033	▲16.8
青森県	2,370	2,202	▲7.1
岩手県	2,664	2,039	▲23.5
宮城県	3,171	2,741	▲13.5
秋田県	2,372	1,939	▲18.2
山形県	2,015	1,681	▲16.6
福島県	3,074	2,432	▲20.9





## 2. 建設工事受注金額 (16年12月実績。国土交通省)

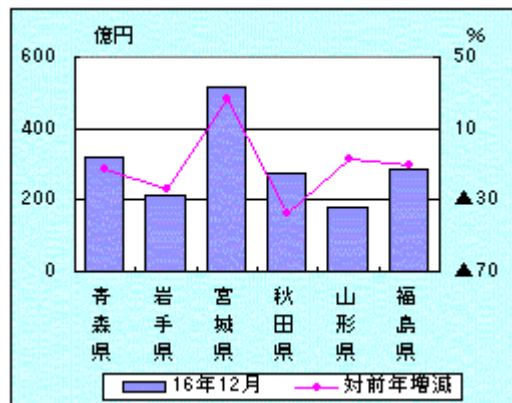
全国の受注高は5兆0,165億円で、前年同月比7.7%増となった。  
 東北は前年同月比で宮城県(26.9%増)が増加となっているものの、  
 秋田県(37.7%減)、岩手県(24.4%減)、青森県(12.6%減)、福島県  
 (10.9%減)および山形県(6.8%減)が減少となり、全体で10.9%減の  
 1,789億円となった。

[→ top](#)

### 建設工事受注金額

単位:億円。%

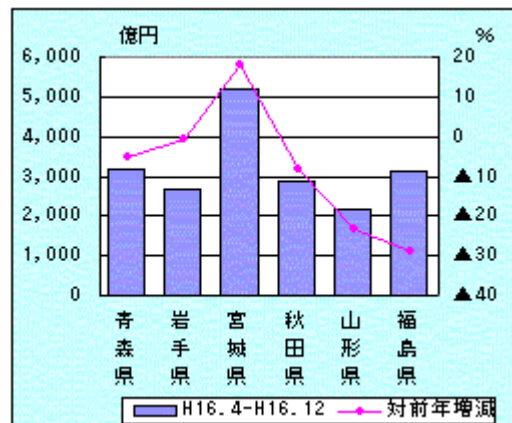
16年12月	受注高計	対前年増減
全国	50,165	+7.7
東北計	1,789	▲10.9
青森県	322	▲12.6
岩手県	213	▲24.4
宮城県	514	+26.9
秋田県	273	▲37.7
山形県	181	▲6.8
福島県	287	▲10.9



### 建設工事受注金額年度内累計

単位:億円。%

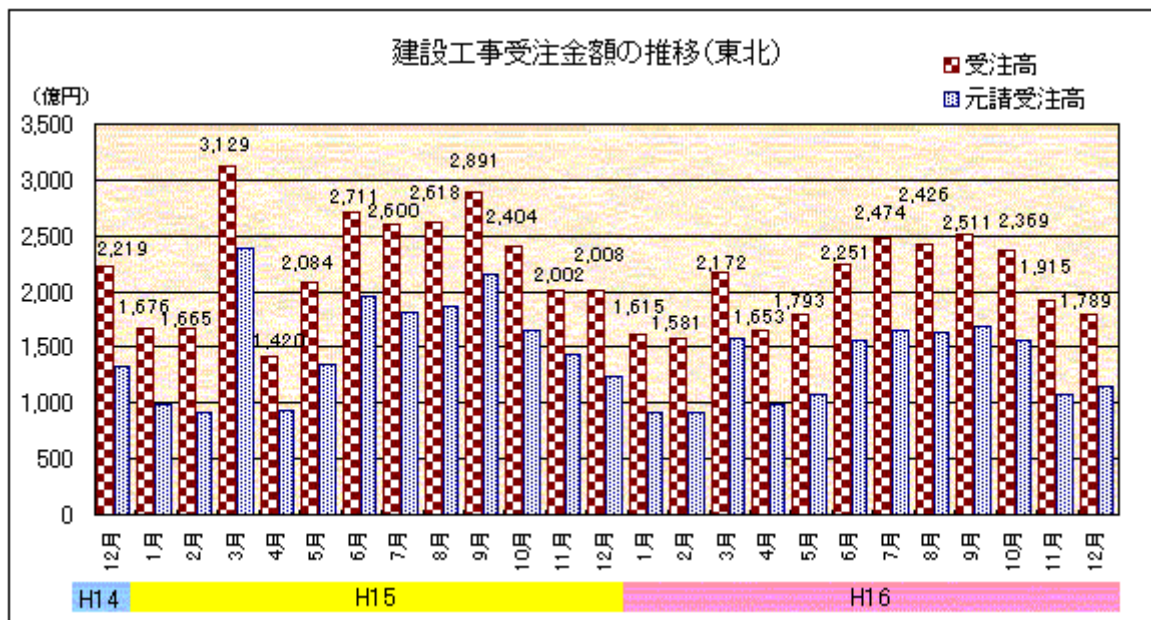
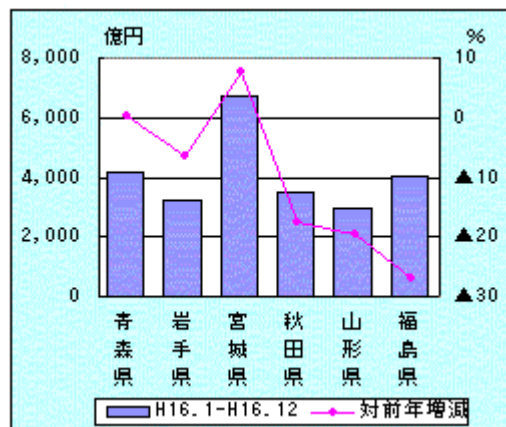
	H15.4-H15.12	H16.4-H16.12	対前年増減
全国	393,293	396,998	0.9
東北計	20,740	19,180	▲7.5
青森県	3,360	3,191	▲5.0
岩手県	2,668	2,649	▲0.7
宮城県	4,383	5,179	+18.2
秋田県	3,121	2,868	▲8.1
山形県	2,847	2,183	▲23.3
福島県	4,362	3,111	▲28.7



## 建設工事受注金額1年累計

単位:億円。%

	H15.1-H15.12	H16.1-H16.12	対前年増減
全国	532,804	532,959	0.0
東北計	27,211	24,549	▲9.8
青森県	4,128	4,140	+0.3
岩手県	3,455	3,234	▲6.4
宮城県	6,220	6,706	+7.8
秋田県	4,202	3,465	▲17.5
山形県	3,659	2,944	▲19.6
福島県	5,546	4,059	▲26.8



### 3. 建築物着工床面積 (17年1月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用(6.7%増)、非居住用(17.6%増)いずれも減少したため、全体では10.6%増の14,028千㎡となった。

東北は前年同月比で山形県(30.6%増)、秋田県(13.8%増)および岩手県(13.1%増)が増加となっているものの、青森県(43.5%減)、福島県(6.4%減)および宮城県(3.3%減)が減少となり、全体では2.1%減の630千㎡となった。

[→ top](#)



#### 4. 新設住宅着工戸数 (17年1月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(0.5%減)は減少したが、貸家(8.4%増)、給与住宅(26.3%増)、分譲住宅(10.7%増)は増加したため、全体では6.9%増の94,944戸となった。

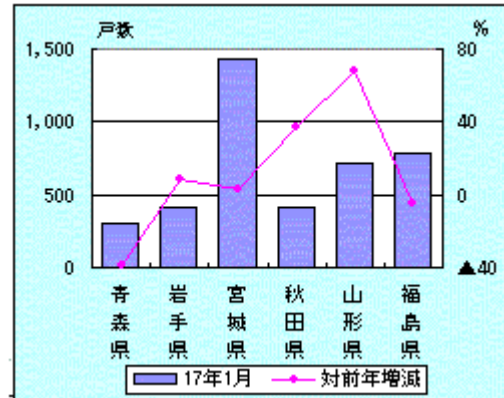
東北は前年同月比で青森県(38.9%増)、福島県(4.3%増)が減少となっているものの、山形県(67.5%増)、秋田県(37.1%増)、岩手県(8.4%増)および宮城県(2.8%増)が増加となり、全体で6.4%増の4,061戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数.%

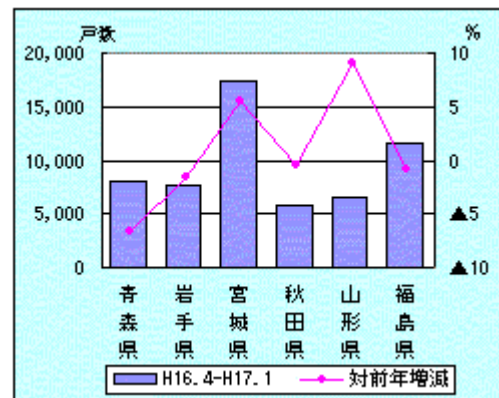
	17年1月	対前年増減
全国	94,944	+6.9
東北計	4,061	+6.4
青森県	303	▲38.9
岩手県	413	+8.4
宮城県	1,432	+2.8
秋田県	410	+37.1
山形県	717	+67.5
福島県	786	▲4.3



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数.%

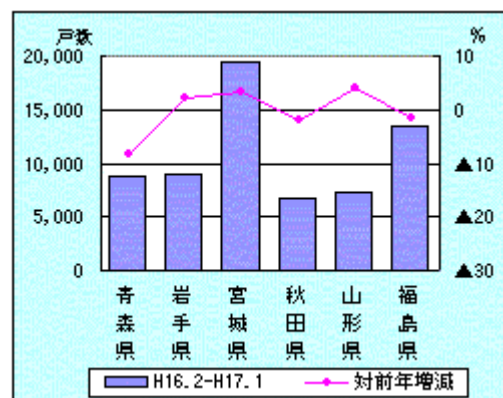
	H15.4-H16.1	H16.4-H17.1	対前年増減
全国	995,414	1,016,961	+2.2
東北計	56,356	56,989	+1.1
青森県	8,566	8,003	▲6.6
岩手県	7,785	7,656	▲1.7
宮城県	16,467	17,377	+5.5
秋田県	5,829	5,801	▲0.5
山形県	6,026	6,571	+9.0
福島県	11,683	11,581	▲0.9



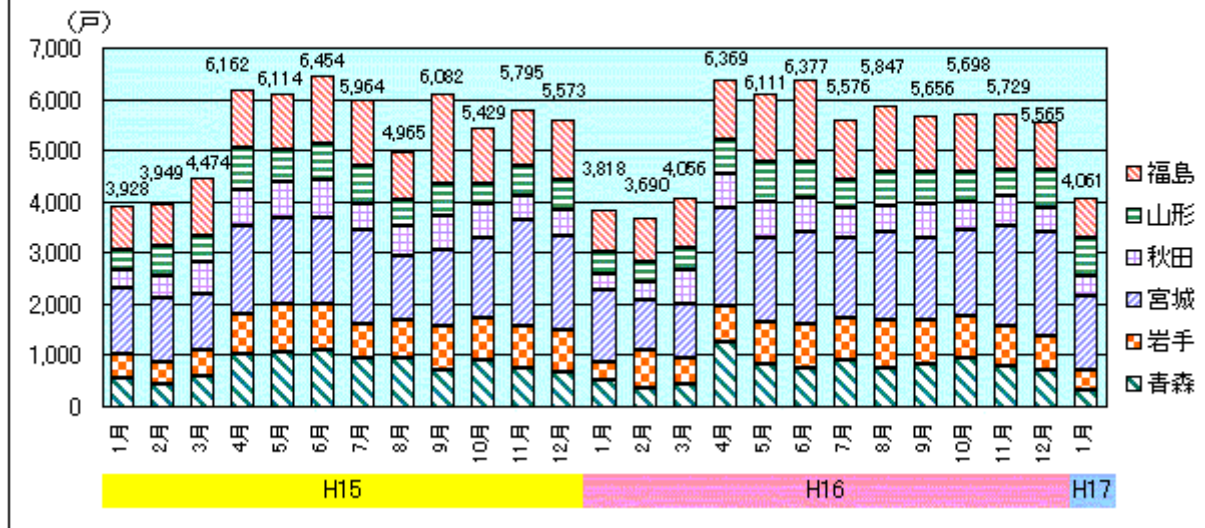
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数.%

	H15.2-H16.1	H16.2-H17.1	対前年増減
全国	1,166,110	1,195,196	+2.5
東北計	64,779	64,735	▲0.1
青森県	9,569	8,778	▲8.3
岩手県	8,760	8,938	+2.0
宮城県	18,786	19,421	+3.4
秋田県	6,903	6,775	▲1.9
山形県	7,087	7,377	+4.1
福島県	13,674	13,446	▲1.7



### 新設住宅着工戸数の推移(東北)



### 5. 16年度事業費等見込み額 (16年12月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

16年度における東北全体の事業費は2兆1,942億円、前年度精算額比は7.5%減となっている。本工事費は1兆9,078億円、前年度精算額比は14.2%減となっている。

なお、第3四半期まで(4月~12月)の本工事費発注額は、1兆6,018億円となり、発注率は約84.0%となっている。

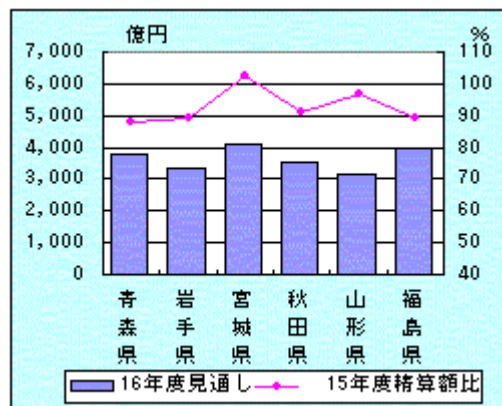
[→ top](#)

#### 16年度事業費等見込み額

##### 1) 事業費

単位:億円.%

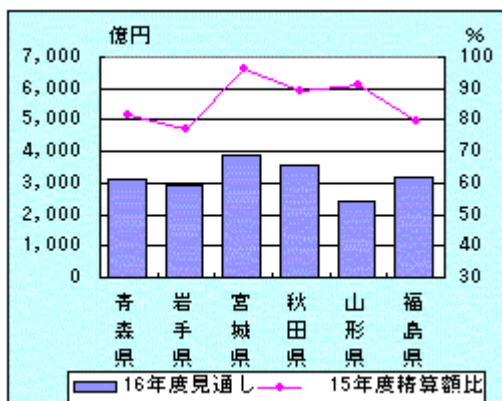
	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	21,942	23,712	92.5
青森県	3,779	4,294	88.0
岩手県	3,372	3,790	89.0
宮城県	4,120	4,033	102.2
秋田県	3,510	3,847	91.2
山形県	3,170	3,274	96.8
福島県	3,991	4,474	89.2



##### 2) 本工事費

単位:億円.%

	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	19,078	22,241	85.8
青森県	3,105	3,799	81.7
岩手県	2,902	3,762	77.1
宮城県	3,854	4,000	96.4
秋田県	3,594	4,014	89.5
山形県	2,444	2,682	91.1
福島県	3,179	3,984	79.8



## 労働

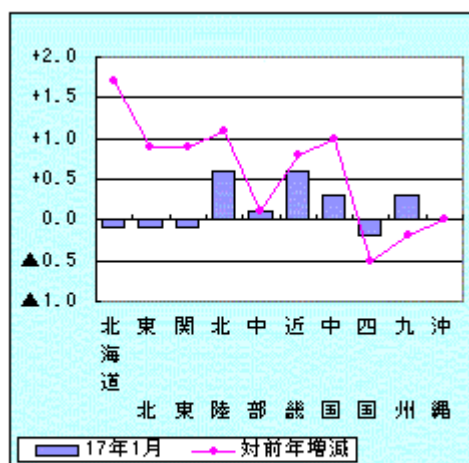
### 1. 建設労働需給の不足率（17年1月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（原数値）は、0.1%と不足傾向となっている。  
 東北管内における不足率（原数値）も、▲0.1%と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

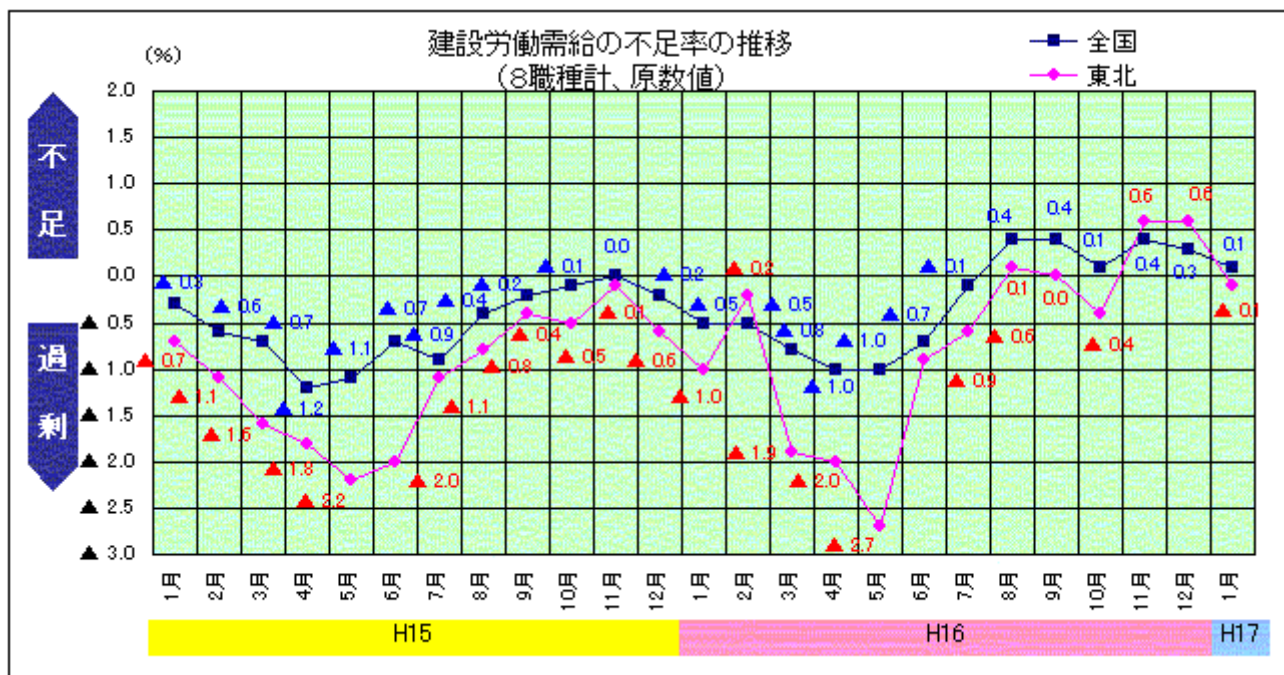
建設労働需給の不足率(8職種計、%)

	17年1月	対前年増減
全国	+0.1	+0.6
北海道	▲0.1	+1.7
東北	▲0.1	+0.9
関東	▲0.1	+0.9
北陸	+0.6	+1.1
中部	+0.1	+0.1
近畿	+0.6	+0.8
中国	+0.3	+1.0
四国	▲0.2	▲0.5
九州	+0.3	▲0.2
沖縄	0.0	0.0



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



## 倒産



# 1. 企業倒産 (17年2月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比86.3%の63件と減少している。県別では、青森県(128.6%)、山形県(111.1%)が増加、秋田県(100.0%)が横這い、宮城県(78.9%)、岩手県(70.0%)、福島県(64.7%)が減少となっている。

負債額では福島県(152.7%)が増加、秋田県(75.5%)、青森県(35.0%)、宮城県(33.5%)、岩手県(32.9%)、山形県(13.5%)が減少となり全体でも38.5%減少している。

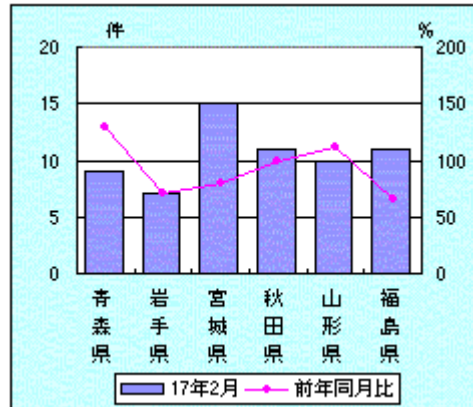
なお、建設業の倒産件数は前年同月比53.3%となっており、全産業で最多の16件となっている。

[→ top](#)

## 企業倒産状況

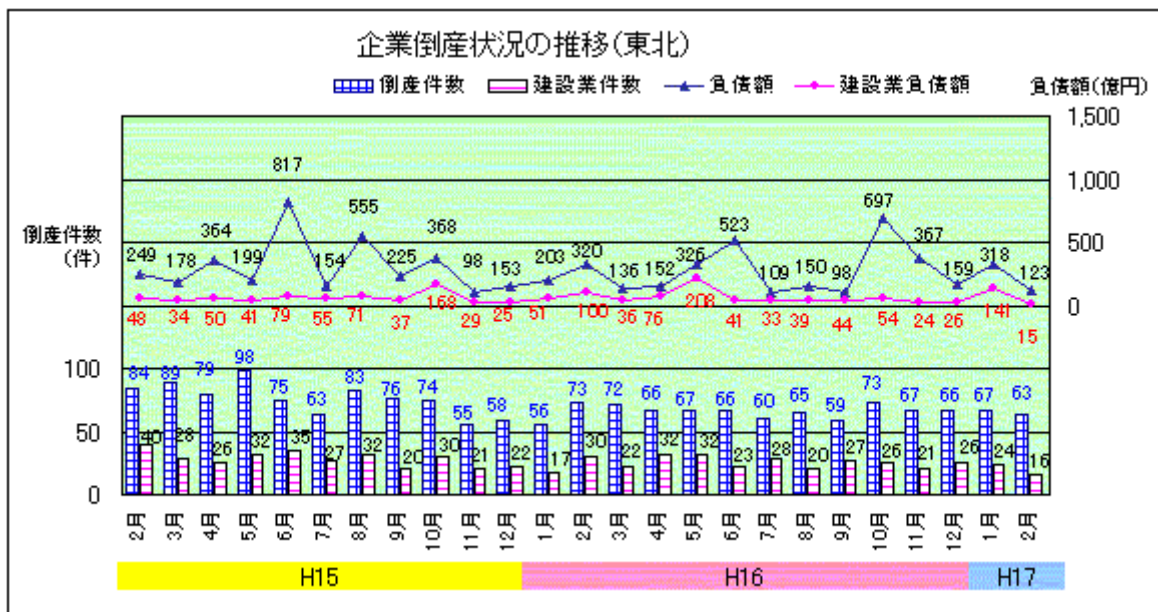
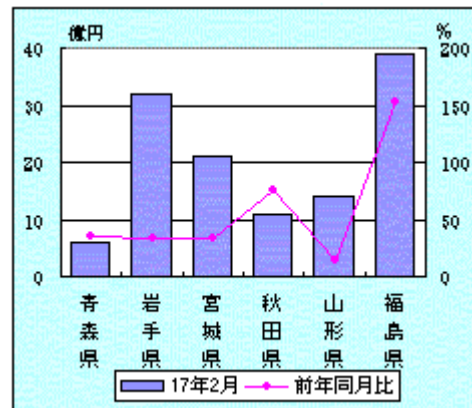
### 1) 件数

	17年2月	前年同月比
東北計	63	86.3
青森県	9	128.6
岩手県	7	70.0
宮城県	15	78.9
秋田県	11	100.0
山形県	10	111.1
福島県	11	64.7
東北計のうち建設業	16	53.3



### 2) 負債額

	17年2月	前年同月比
東北計	123	38.5
青森県	6	35.0
岩手県	32	32.9
宮城県	21	33.5
秋田県	11	75.5
山形県	14	13.5
福島県	39	152.7
東北計のうち建設業	15	15.3



企業倒産件数年度内累計

	単位:件。%		
	H15.4-H16.2	H16.4-H17.2	対前年増減
東北計	790	719	▲9.0
東北計のうち 建設業	292	275	▲5.8

企業倒産件数1年累計

	単位:件。%		
	H15.3-H16.2	H16.3-H17.2	対前年増減
東北計	879	791	▲10.0
東北計のうち 建設業	320	297	▲7.2

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円。%		
	H15.4-H16.2	H16.4-H17.2	対前年増減
東北計	3,456	3,022	▲12.6
東北計のうち 建設業	706	701	▲0.7

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円。%		
	H15.3-H16.2	H16.3-H17.2	対前年増減
東北計	3,634	3,158	▲13.1
東北計のうち 建設業	740	737	▲0.4

## 景気

### 1. 企業短期経済観測 (2004年12月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆ 2004年12月調査が最新のデータとなっております。2005年1月報告から内容は同じです。  
☆☆

#### 1) 業況判断

足もとは、製造業(前回+10→今回+1)の悪化を主因に、2期振りに「悪い」超幅が若干拡大(同▲14→同▲16)。

また、先行きも、更に「悪い」超幅拡大を予測(同▲16→同▲22)。

製造業は、電気機械(前回比▲19%ポイント)で大幅に「良い」超幅を縮小したことを主因に、「良い」超幅が縮小(同▲9%ポイント)。なお、業況判断の悪化は01年12月調査以来、3年振り。

先行きは、電気機械をはじめ、多くの業種で慎重な見方をしているため、「悪い」超への転化を予測。

非製造業は、建設・不動産や小売が冴えないため、大幅な「悪い」超を持続。

先行きも、引き続き大幅な「悪い」超で推移すると予測。

#### 2) 売上高・経常利益

製造業は、電気機械で下方修正しているものの、輸送用機械や鉄鋼等の好調に支えられ、増収(前年度比+5.1%)、増益(同+12.5%)の計画。

非製造業は、売上高がほぼ横這い(前年度比+0.7%)の中で、経常利益は情報通信や小売などを中心に前年度比▲2割の減益計画(同▲18.3%)。

#### 3) 設備投資額(除くソフトウェア)

製造業は、電気機械の大型の増投資を主因に、前年度を6割強上回る投資計画（前年度比62.9%）。もっとも、デジタル関連需要の不透明感から投資を一部先送りする動きがみられており、若干の下方修正。

非製造業は、一部量販店や飲食店の新規出店から、前回調査比上方修正されたものの、全体として慎重な投資スタンスで臨んでおり、前回調査同様、前年度割れの計画（前年度比▲3.7%）。

[→ top](#)

## 2. 建設業景況（東日本建設業保証）

☆☆ 2005年1月調査が最新のデータとなっております。2005年2月報告から内容は同じです。  
☆☆

<概観>

東北6県の16年10月～12月期については、資材は価格上昇傾向がやや弱まっている。17年1月～3月期の見通しでは、資金繰りは厳しい傾向が強まる見通しとしている。

	実績（16年10月～12月期）	見通し（17年1月～3月期）
全国	資材の調達は困難傾向に転じている	資金繰りは厳しい傾向がやや強まる見通し
青森県	短期借入金が減少に転じる	短期借入金が増加に転じる見通し
岩手県	資金繰り厳しい傾向が強まっている	受注総額は減少傾向がやや強まる見通し
宮城県	官公庁工事は減少傾向が強まっている	資金繰りは厳しい傾向が強まる見通し
秋田県	収益は減少傾向が強まっている	収益は減少傾向が強まる見通し
山形県	地元建設業界の景気は悪い傾向が弱まっている	受注総額は減少傾向がかなり強まる見通し
福島県	受注総額は、減少傾向が弱まっている	官公庁工事は、減少傾向が強まる見通し